

トルコギキョウの紫系品種での種子冷蔵処理効果



表1 種子冷蔵処理が苗の生産および開花に及ぼす影響^{z)}

品 種	育苗期間		ロゼット ^{y)} 化 株 率	平 均 収 穫 日	切り花品質		
	種 子 冷 蔵 (日)	冷 房 育 苗 (日)			切り花重 (g)	切り花長 (cm)	有 効 花 蕾 数 (個/株)
ロジーナ ラベンダー	35 0	53 56 (慣行)	0 0	1/13 1/21	62 54	58 53	5 4
カルメン バイオレット	35 0	53 56 (慣行)	0 0	1/14 1/22	71 64	65 59	3 3

z: 種子冷蔵; 406穴セルトレイに播種、かん水後、10 で35日間冷蔵。冷房育苗; 昼温25、夜温15 の冷房ハウス内で育苗。・耕種概要; 定植 2008年9月5日。うね幅150cm、株間10cm、条間10cmの中2条抜き4条植え。基肥N、P₂O₅、K₂Oを各成分量で5kg/10a施用。定植~12月1日は最低夜温を15、それ以降は18 設定。

y: 定植40日後において節間伸長していない株の割合。

トルコギキョウの中でも、青いバラのような‘ロジーナラベンダー’やベルベット状の花弁が美しい‘カルメンバイオレット’は、人気のある品種ですが、切り花長がやや短い欠点があります。そのため、産地では、かん水や温度管理を工夫して切り花長の確保を図っていますが、圃場の条件や技術の差などから十分とはいえません。一方、種子冷蔵処理(10、5週間)と冷房育苗を併用するとロゼット化(節間伸長の停止)が回避され、さらに、生育の促進や切り花

長の伸長することが明らかになっています。そこで、前述の2品種を用いて、種子冷蔵処理の効果について検討しました。その結果、いずれの品種も切り花長が慣行の冷房育苗より5cm程度長くなり、収穫も1週間程度早まりました(表1)。さらに、種子冷蔵と冷房育苗を併用することでロゼット化を防ぐことができました(表1)。今後は、種子冷蔵苗を用いた、省エネ加温方法について検討する予定です。(花き担当 平石真紀 088-863-4911)

<p>高知県農業技術センターニュース 第56号 平成21年7月1日 農業技術センター 〒783-0023 高知県南国市廿枝1100 TEL(088)863-4912 FAX(088)863-4913</p> <p>農業技術センター山間試験室 〒789-0315 長岡郡大豊町中村大王3523-7 TEL(0887)72-0058 FAX(0887)72-1544</p> <p>http://www.nogyo.tosa.pref.kochi.lg.jp/kikan/kenkyu/se/home/</p>	<p>編集発行 高知県農業技術センター 所長 前田 幸二</p> <p>果樹試験場 〒780-8064 高知市朝倉丁268 TEL(088)844-1120 FAX(088)840-3816</p> <p>http://www.nogyo.tosa.pref.kochi.lg.jp/kikan/kenkyu/kaju/index.htm</p> <p>茶業試験場 〒781-1801 吾川郡仁淀川町森2792 TEL(0889)32-1024 FAX(0889)32-1152</p> <p>http://www.nogyo.tosa.pref.kochi.lg.jp/kikan/kenkyu/tya/index.htm</p>
--	---